

令和2年度“オール近大”新型コロナウイルス感染症 対策支援プロジェクト研究報告書

企画題目	SDGs 12による 再生ポリエステルによる近大マスクの開発
研究者所属・氏名	研究代表者：田中尚道 共同研究者：

1. 研究、開発・改良、提案目的・内容

オール近大での川俣復興支援の時に行った、衣類の再利用によるアンズリウム栽培の産地化による復興支援を行った、その時に、縫製工場から大量に出る、未使用の端切れを見て、今回のコロナ流行の時のマスク不足の現状を身をもって体験するに至って、この未利用のポリエステルによるマスク、それも近大オリジナルのマスク（殺菌・消臭・精神安定作用などの機能を持った）SDGsにも対応するマスクを製造して、まずは近大生および教職員の命を守ることを目的にした。

2. 研究、開発・改良、提案経過及び成果

- ① ポリエステルマスクの試作（完成：大人用300枚、子供用300枚）
- ② 殺菌・消臭・アロマの検討（完成：酸化チタンと府による殺菌・消臭効果の付与および柑橘系精油によるさわやかな香り付けを行った）
- ③ 機能的マスクの試作（完了）
- ④ マスクの評価と検証（完了：良好であった）
- ⑤ マスクの配布（未完：近畿大学附属幼稚園の園児と保護者に寄贈予定）

3. 本研究と関連した今後の研究、開発・改良、提案計画

マスク生地の厚みや色などについて検討を行いたい。

4. 研究成果の発表等

発表機関名	種類（著書・雑誌・口頭）	発表年月日(予定を含む)

5. 開発・改良、提案課題の成果発表等

現在のところ成果の発表は行っていないが、いずれは公表・発表できるような研究にしたい。
附属幼稚園 園児及び保護者に各 220 寄贈予定。